

(1) 本校の教育目標

校訓を基底におき、「謙虚さや感謝の気持ちを大切に、自ら成長できる子」の育成を通して、「あいさつのシャワーがあふれる学校」づくりをめざす。

校 訓	めざす児童像	具 体 目 標
○ なかよく ○ がんばる ○ やさしい子	謙虚さや感謝の気持ちを大切に、自ら成長できる子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学び合い、考えを広げたり高めたりする子</li> <li>・意欲的な姿勢で学び、基礎学力を高める子</li> <li>・進んであいさつをして自分を開く子</li> <li>・明るく、思いやりを持ち、人権感覚を高める子</li> <li>・体を鍛え、主体的に運動する子</li> </ul>

(2) 経営方針

全教職員が教育愛と情熱を持って学校経営への参画意識を共有して、家庭や地域と連携・協働しながら、確かな学力の育成（知）、基本的な生活習慣や豊かな心の育成（徳）、健やかな体の育成（体）の育成を図る。また、「謙虚さや感謝の気持ち」を大切に、「この仲間とだから成長できた」と感じられる絆作りを目指した魅力ある学校、あいさつのシャワーがあふれる学校づくりを推進する。

(3) 本年度の重点努力目標

ア 確かな学力の育成（知）

- ・学ぶ楽しさを実感できるように、「主体的・対話的で、深い学び」を実現する課題解決型の授業を目指す。
- ・分かるうれしさを実感できるように、一人一人の児童へのきめ細かな指導や、特別な支援が必要な児童への支援体制の充実に努める。
- ・家庭と連携し、発達段階や個に応じた家庭学習の習慣化を図る。

イ 基本的な生活習慣や豊かな心の育成（徳）

- ・家庭や地域と連携しながら、「自分を開き、相手に寄り添うあいさつ」を奨励し、よりよい人間関係や人とかわり合う力を醸成する。
- ・心に響く道徳の授業の展開に努め、教育活動全体で豊かな道徳性を培う。
- ・命を大切にする態度を育てたり、人権感覚を高めたりすることを通していじめや不登校等の未然防止に努める。

ウ 健やかな体の育成（体）

- ・授業、朝の活動、放課等を有効に活用して、体力の向上に努めるとともに、主体的に運動する子どもを育てる。
- ・食育を推進するとともに、自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養う。

エ 学校・家庭・地域の連携と協働を通じた「地域とともにある学校」づくり

- ・防犯・防災体制の充実に図り、安心して学ぶことのできる魅力的で安全な教育環境づくりに努める。
- ・積極的な情報発信とともに、地域人材の有効活用、地域の活動や行事等への参画に努める。

オ 教職員の資質向上と働き方改革の推進

- ・校内外での研修機会を確保し、教育公務員としての自覚と意識を高めたり、個々の資質の向上に努めたりする。
- ・教職員の人権感覚を磨き、命の大切さや人間尊重の精神、規範意識の高揚を図る。
- ・学校マネジメント力の強化と教育活動の見直しを図ることで、個々の教員の望ましい働き方の実現を図る。